

「豊岡市における幼児教育・保育及び放課後児童のあり方計画（案）」市民説明会

質疑応答・意見交換 発言要旨【出石地域】

1 日 時 2020年9月4日 19:00～20:40

2 場 所 出石多目的ホール

3 参加人数 32人

4 質問、意見等

| 発言者 | 質問、意見等 | 回答等 |
|-----|--|---|
| A氏 | <p>放課後児童クラブの幼稚園児の預かり時間が18時までから16時までになってから、保育園に預ける子どもが増えた。18時までに戻したら、今保育園に行っている子どもが幼稚園に行くようになって、幼稚園の入園児童数は増えるし、出石愛育園の待機児童も解消される。豊岡市はどのように考えているのか。</p> | <p>放課後児童クラブは、小学生を対象とする制度で、豊岡市では、全国的にも珍しく、幼稚園児を受け入れていることを理解願いたい。幼稚園児と小学生では、体力に差があり、今の受入れの中でも、幼稚園児と高学年の児童の遊びを区分けし、幼稚園児が帰る時間になったら、高学年の児童が遊ぶという運営をしながら、けがの予防をしている。延長という意見もあるが、小学校の空きスペースや幼稚園などを利用し、放課後児童クラブを運営しており、幼稚園児を延長すると、スペースを確保できなくなる。今のところは、放課後児童クラブの充実を考えており、幼稚園の延長は、難しいと考えている。どうしても保育が必要となった幼稚園児には延長しているが、全てが一律で18時まで延長するということは考えていない。</p> |
| B氏 | <p>放課後児童クラブが始まった趣旨は何か。</p> <p>小学生の中でも、特に、低学年をどう守るかという発想から、始まっている。いつの間にか、小学校の高学年がどんどん入ってきて、枠組みが変わってきた。そう考えると、</p> | <p>下校してから、家庭で保育のできない小学生の健全育成を図るために、居場所を確保するということで、始まった事業である。</p> <p>放課後児童クラブの制度は、幼稚園児を守るという考え方ではなく、小学生の居場所を確保するという考え方である。低学年が中心ではある</p> |

| | | |
|----|---|---|
| | 幼稚園児を守るという発想が、欠如している と考えるが、どうだろうか。 | が、高学年も家庭の事情で、家にいる ことができない児童が増えており、 全体的に利用者数が増えてきてい る。 |
| | 小さな子どもたちを、どういうふうを守っ ていくかという概念が、欠如しているのでは ないか。小学校の高学年の児童のニーズが増 える中で、幼稚園児を減らしていった経緯が あるので、その認識を持たないといけない。 待機児童も、そういった枠組みがおかしくな っているから起きているのではないか。そこ の支援や運用もしっかりしながら、子どもた ちの教育等々ができればと思う。回答は不要 である。 | |
| C氏 | 今、学校では、ふるさと教育を大事にしよ うとしている。幼稚園やこども園などでも、 普段関係のない漁師や専業農家、観光旅館の 経営者などの講演会を持ってほしい。豊岡の 特徴を学べる。そういう、幅広い視点で、先 生方が取り組めば、子どもに対して、幅広い 教育や保育ができると思う。先生方も学ぶ機 会ができれば良いと思う。 | 市として取り組めていない部分も あるが、園によっては、地域の高齢者 と一緒に畑仕事をしたり、漁師に魚 のさばき方を教えてもらったりして いる。職員の視点など幅を広げるこ とは、大事なことである。今後も考え ていきたい。 |
| D氏 | 少子化が進むということだが、豊岡市全体 で、人口を増やす、子どもを増やす計画はな いのか。 | 豊岡市では、人口を増やすために、 地方創生等に取り組んでいる。豊岡 市への移住の問合せも増えてきてい る。それから、高校を卒業して、大学 に進学などした方で、男性は半分ぐ らい帰ってくるのに、女性は約 25% しか帰ってこないということで、ジ ェンダーギャップを解消し、女性に 選ばれるまちづくりに取り組んでい る。また、婚姻を推進するために、「縁 結びさん」という取り組みをしている。 |
| | 出石町内で一つのこども園にするという ことだが、今回のようなコロナで、そこでク ラスタが発生した場合、園児は全員休み、 園は閉鎖、それに関係する親は全部休むこと | 今のところは、子どもの育ちと感 染症対策は、分けて考えている。現時 点では、密を避けながら、社会経済活 動と両立するのが、市の方針である。 |

| | | |
|-----------|---|---|
| | <p>になる。出石町が止まるが、その計画はあるのか。</p> | |
| | <p>今はコロナだが、違う感染症が出た場合はどうか。感染症が入ってきて、認定こども園で発症者が出た場合、経済が止まる。子どもの教育以前の話になってくる。今、待機児童が60人ということだが、保育園が足りていないということではないか。なぜ減らす必要があるのか。分けた状態のままにしておけば、1園で感染者が出て、他の園で出ていなければ、そちらの経済は動く。</p> | <p>感染症は命にかかわることで、大事なことだと思う。新しい感染症によりまた同じようなことになれば、それは豊岡市だけでなく、日本全体、世界全体のことになるので、ここでは何も言えない。</p> <p>待機児童は、喫緊の課題である。解消に向け、豊岡地域に、小規模保育事業所を開園する他、3歳児の保育ニーズに対応するため、八条認定こども園を増築し、定員を増やす。待機児童を全員受け入れるためには、施設がたくさんある方が良いが、運営面や先生の確保など、現実的に対応できるのかどうかを考えないといけないし、将来の子ども数についても考慮しなければならない。また、待機児童については、いわゆる保育所の受入能力の課題であり、幼稚園での受入れは直接的な解決にならない。</p> |
| <p>E氏</p> | <p>小学校も何かしら計画があると思う。小学校の話が抜けたまま、保育園や幼稚園、放課後児童クラブなどの話をされても、そこを絡めないと、抜け落ちているなど違和感がある。</p> | <p>今回は、就学前の待機児童や少人数の課題が大きく、それに向かっていきたい。小学校は、災害時には避難所に使ったり、地域の中で重要な施設であり、検討には時間が掛かるので、切り分けて検討してきたが、小中学校についても現在検討しているところである。</p> <p>小学校も今年から、6年ほどで800人ほど減る。幼稚園や保育園と同じ課題を抱えている。施設計画案がまとまってきたので、12回にわたり、市民に丁寧に説明したい。幼稚園もこども園も保育所も、小中学校も、今は同じ方向を指している。それぞれ</p> |

| | | |
|----|--|---|
| | | に、国が示す指針があり、一貫した0歳から15歳までの教育・保育の方針になっており、そういう観点からも、認定こども園を推進している。 |
| | 保育園に子どもを預けているが、園児数が多いため、幼稚園も考えてもらえないかと話がある。5時まで仕事をしており、核家族で見てくれる人もないので、子どもの数が減っている幼稚園を考えてほしいと言われ、すごく違和感がある。 | 今、出石愛育園では、保育室いっぱい園児を受けてもらっている。そのような対応で、気分を害されたことは申し訳ないが、全ての保護者にそのような相談をしている。大変、心苦しく思っているが、理解願いたい。 |
| | 放課後児童クラブは、小学校が統合しても、その時間になったら、各地域に帰させるということか。公共施設のあり方を考えている中で、結局その施設を維持することになれば、理解ができない。 | 小学校のことをこの計画(案)は含めていない。放課後児童クラブは、小学校に隣接することを基本としており、仮に小学校が統合した場合は、放課後児童クラブも統合することになると考えている。 |
| F氏 | 出石幼稚園、福住幼稚園、寺坂幼稚園、出石愛育園の4つを、なぜ、一つのこども園にするのかという経緯と内容を聞きたい。出石には大きな地域性もあり、そこを十分議論したのか。それとも、地域性は考えずに、出石に愛育園があるので、そこをこども園にするのか。 | それぞれの小学校区の子ども数の状況や入園申込先の状況を考慮して検討した。特に無償化が始まってから、3地域とも出石愛育園の申込みが増えてきている。保護者の就労の状況に関わらず、同じ園に通える方が良いということで、統合の計画をしている。計画を策定したら、改めて地域に入って、進めていきたい。 |
| | どのようにして、この方針が出たのかを聞きたい。具体的に言うと、出石地域の場合は、地域性等はまったく考えておらず、人数などでこの計画ができたか理解すればいいのか。 | 子ども数や保護者の申込状況など、地域の状況を考慮して検討してきた。本年度の5歳児では、弘道小学校区なら、58%が出石幼稚園で、42%が出石愛育園であり、福住小学校区なら、ちょうど半々。寺坂小学校区なら、大半の方は寺坂幼稚園に行っている。1学年が1桁という中で、保護者の就労状況によって、入園先が分かれている状況を認定こども園という形で、一つにして、一緒の園に行ってもらおうことを考えている。さまざま |

| | | |
|----|--|---|
| | | <p>まな課題があり、年次計画を後期にしているが、最終的には、この地域の子ども同士、出石愛育園の力を借りて育ててほしいと思っている。</p> |
| | <p>出石愛育園の園児たちは、福住区や寺坂区から、何人来ているのか把握しているのか。例えば福住区で、認定こども園か幼稚園を充実させて、その地域でやってもらえるような工夫は考えられないのか。</p> | <p>認定こども園が全地区にある方が、きめ細かく対応できることを要望される気持ちは分かるが、現実的、総合的な観点から、このような計画(案)としている。なお、それぞれの地区から、どの園に行っているかは、把握している。</p> |
| | <p>各地域には、それぞれの地域性があるので、こういった合併や統合を一步間違えると、その地域が衰退してしまう可能性がある。簡単にこういった形を示されると、出石として、非常に大きな問題であると思う。今後の小学校の統合につながっていくことが、ある意味見え隠れしている。地域の皆さんの声を真摯に受け止める体制づくりをしていく中で、計画を作してほしいと、願います。</p> | |
| G氏 | <p>出石愛育園から幼稚園に回ってほしいという質問に関して、実は私も、言われている。妻に仕事を辞めさせたらいいのか、変えさせたらいいのか。出石愛育園に、お世話になってくれというのか、幼稚園に仕事を辞めてでも行ってくれというのか、どっちなのか。</p> | <p>出石地域、特に弘道、福住、寺坂については、保育園は出石愛育園しかなく、現在は、その保育室いっぱいに園児がおり、それ以上受けることができないという課題がある。保護者に、仕事を辞めてほしいと言っている訳ではない。おさかおのこども園などに、4・5歳児は行ってもらえないかと、入所調整をしている。これは出石だけではなくて、豊岡地域でも同様のお願いを行っている。また、保護者に仕事の時間を調整し、幼稚園に行くことができないかと、相談することもある。大変、迷惑を掛けることは分かっているが、現状の対応はそれしかできない。</p> |

| | |
|---|---|
| <p>仕事を辞めろとは言えないし、出石愛育園に、世話になったらいいという考えでいいのか。</p> | <p>入所の申込状況によるが、今年の4・5歳児は、今、目いっぱい受けてもらっている。これ以上、出石愛育園に行ってもらうことはできないので、もし、今の状況で申込みがあれば、受入れできる園をいくつか紹介して、各保護者と入所調整をしている。</p> |
| <p>出石愛育園は、いっぱいだと言うが、統合して1つにしたら、もっと園児が増えるのではないか。</p> | <p>出石愛育園が4・5歳児をこれ以上受けられないのは、今の時点の話で、将来的には、そういうことはないと考えている。その時の受入れ状況によっては、出石愛育園に施設整備を相談しながら、進めていくことになる。今の建物で、今の申込人数では全員を受け入れられないということである。来年度については、その時の申込状況による。</p> |
| <p>放課後児童クラブを延長することはできないのか。それがあれば、出石愛育園も少し楽になる。2時間伸ばせば、幼稚園に回る子どもも増えると思う。</p> | <p>一律に延長するわけにはいかないと思う。保育が必要な状況にある幼稚園児には、実際、延長しているので、相談してほしい。一般的なケースとしては、元々幼稚園に入っていた子どもが、どうしても家庭の事情で、保育が必要な状況になった時に、保育園に変わるというわけにはいかないので、そこを救うために、延長するという措置を取っている。</p> |